



越谷南ロータリークラブ会報

会長 岩淵秀一 幹事 染谷宗一 会長エレクト 小林光蔵 RI会長テーマ 「奉仕を通じて平和を」 クラブ会長テーマ 「奉仕を楽しむ為に60名会員の達成を」

平成25年1月31日 第1894回例会

ロータリーソング斉唱

ゲスト・ビジター紹介

入会予定者 田口 勲 様

会長挨拶

岩淵秀一会長

皆さん今日は、2月の第2例会よりいよいよ、夜間例会が始まります。昼間の例会には中々出席できない会員さんやまた、若い人達をロータリーにを勧誘をするにあたっても昼の例会



には出られないけれど 1 週でも夜間例会が有るの ならと、いう人達もいる のではないかと思います。 いろいろの思いを込めて 実施をしたいと思います のでご協力をお願い致し ます。今日はまた、越谷

の歴史を話したいと思います。

今日は、蒲生の一里塚についての話です

慶長5年(1600) 関が原戦の勝利で天下を掌握した徳川家康は翌六年東海道に同7年には中仙道や奥州道(後の日光街道)に伝馬制を引いた。天下を統率するには江戸を中心とした主な街道を徳川氏がおさえる必要があったからである。これら街道は江戸時代を通じて五街道と称され幕府(慶長8年江戸に幕府が開かれた)の直轄に置かれ、幕府の費用で整備が進められた。慶長17年にも幕府は街道の修築を施工していたが、このとき奥州道には大番組頭大沢基雄が道路奉行として越ケ谷に派遣されていた。また幕府は慶長9年各街道一里ごとに塚を設けることを命じたが、家康はそこに榎を植えるよう達したとも伝える。各街道にはこの制にもとずき塚が築かれていった。

これを一里塚という。江戸日本橋を起点に千住宿を第一次とした日光街道のうち、第三次の駅場である越ケ谷宿は日本橋から六里八丁 (24.4 年) にあたる。したがつて江戸から越ケ谷間には五か所の一里塚があったことになる。このうち越ケ谷近辺の一里塚をみると、草加の吉笹原村、蒲生村、下間久里村、備後村(現春日部市)に各一カ所設けられていた。ちなみに文化年間(1804~18)幕府の編さんになる「五街道分間絵図」は街道に沿った家や並木の数を正確に画きさらに家の屋根が瓦葺か草葺かまで色分けされているもので、その資料的価値はきわめて高いとされている。

この分間絵図によると、当時蒲生の一里塚は日光街道をはさ

んで両側に設けられていたがこのうち日光に向かって右側にあたる出羽堀には「武州足立郡・埼玉郡の境、蒲生村字大橋 土橋(現蒲生大橋)」とあり、その大橋のたもとに小高い丘が 画かれ「石地蔵・愛宕」と記されている。また文政五年(1823) の調査になる『新編武蔵風土記稿』蒲生の項には「下茶屋こ こに一里塚あり、塚上に杉樹を植え傍に愛宕社あり」と記されている。現在この蒲生一里塚の

うち綾瀬川べりのものは民家の庭となっていて不明であるが、

出羽堀べりの一里塚は築山のくずれから一部石垣で補修され

ているものの分間絵図と全く同じ状態で残されている。 明治以降耕地整理や道路の改修拡幅などで、一里塚のほとんどは撤去されたり撤廃されて、今のところ確認されているのは日光御成街道を中心に埼玉県全域で六ヶ所程にすぎなく、いずれも県の文化財に指定されている。しかし、このなかには千住から栗橋間の日光街道には一基も含まれていない。こうした中で蒲生の一里塚が昔のままで残されていたのはなぜであろう。かって、昭和初期の世界恐慌で、農村の疲弊は極度に達したが、政府はこれに対処し、昭和七年農村賑救事業の一環として、千住の茶釜橋から日光街道の拡幅工事が施工された。この時、人家の密集地を避けて新道が造成されたが、幸いに蒲生は草加宿と越ケ谷宿の間の立場(休憩所)として古くから街道沿いに人家が連なっていたため、草加杉並木先

蒲生一里塚は、江戸時代のままの姿で残されていたとみられる。 越谷の歴史物語(第三集)

から蒲生清蔵院先までの日光道が残され、旧道に平行して水

田地帯に新道が造成された。しかもこの旧道地域は都市化が

幹事報告

染谷宗一幹事



及んでいなかったため、

- 1. 財団交換留学生受け入 れクラブ関係者会議の案内 が届いています。
- 2. ペットボトルキャップ 回収事業、ポリオ寄付金の お知らせが来ています。
- 3. リスボン国際大会日本

人親善朝食会の案内が来ています。

委員会報告

◇ロータリー情報委員会

石塚委員長

本日18時30分より、南越谷砂場で勉強会を開催します。

大勢の方のご参加をお願い致します。

◇米山奨学常任委員会

岡田委員長

今月は米山月間です。この事業は全国34地区の合同奉仕で、皆様の寄付で支えられています。60年の長きにわたり、将来ロータリー活動のよき理解者となる人材を育成することが目的です。寄付金額は2012年6月末で約12億6000万円、700名の募集を行っております。委員会としては一人でも多くの会員さんに理解を賜り、2万円の寄付をお願いしております。まずは来年5月を目途とし、新会員の方は5000円からでいかがでしょうか。1年間を通じて寄付について理解をしていただくよう活動して参ります。

終わりに、馬君を支えるのは会員皆様です。厳しい状況下と は存じますが、宜しくお願い致します。

◇社会奉仕委員会

中村委員長

あけぼの学園の観劇会は明日です。市民祭りへのご参加もお願い致します。また、オリンピックメダリストの星奈津美さんが参加します。

◇広報雑誌委員会

奥野委員

横組みP6~P10の職業奉仕の話題、P11からの米山奨 学生の話題、縦組みP2からの記事等、お読みいただければ と思います。

◇富士登山について

吉田会員

先日の富士登山の冊子を作りましたので、皆様お持ちください。

卓話「ロータリー理解推進月間に因んで」 神谷治曹会員

平成25年1月31日の卓話として「ロータリー理解推進月間に因んで」という題を頂きました。

私はその題よりロータリーと私という事でお話させて頂きます。私がロータリーに入会したのは昭和61年2月20日であります。紹介者は植竹浄水さんで、わかば幼稚園理事長さんです。入会時の会長は中野忠茂さんでした。ロータリーに入会する前は青年会議所に数年籍を置いておりました。JC



の先輩は深井良孝さんでした。JCは40歳が卒業ですが、昭和20年生まれで卒業したのは昭和60年という事になります。その卒業を同じくしたメンバーは10名程でした。その10名の人の

中から7名がロータリーに2名がライオンズに、そして1名がどちらにも入りませんでした。そのメンバーがだれ言うともなくこのまま縁が無くなるのはもったいないとの話の中から20年生まれにちなんで20才会と名前がつけられ交わりは続きました。それから27年間、年に3回2人交代で幹事を持ち回り、1年ずつやることになりました。年3回開催することが決められ夫婦同伴での旅行と同じく同伴での食事会、メンバーだけの飲み会と、27年間1度も欠かすことなく続けて来ました。今年は2月2日(土)東京スカイツリーにて食事会となっております。ちなみにこの20才会の会長は私になっており永久会長と決められております。このメンバーは大物が多く、ガバナー、商工会長、消防団長、警察官友の会会長、その他公職が数えきれない程の社会貢献をしている

人達が大勢おります。戦後最も苦しい時代食い物に事かく時代、人口ピラミッドで見てわかる通り、人口が20年生まれは極端に少ない時代の産物だったのかもしれません。

私はロータリー活動にはあまり積極的な方ではありませんが (性格がなのかも・・・) それでも、年数を重ねていろいろ な場面に関わらせて頂いて、私自身数えきれない程の人生の 勉強をさせて頂きました。人間とは人と人の間の中でもまれ 研がれて成長していくものだと今さらながら感じ、強く実感 しております。人間形成には不都合な時もありますが本当に 素晴らしい組織だと今さらながら感じているところでありま す。色々なメンバーとの交流の中から良い勉強させる機会に 恵まれることは本当に数限りなくあります。先輩から教わり 後輩の会員に感心させられる事も本当に数多くあります。時 には不都合な時もありますがそれを実社会にて不都合さを反 面教師として対応することも大事な事と思います。自分の事 を常に中心に置き自分の利益を優先する心にゆとりがない社 会それが一般的なこの時代においてロータリーは奉仕の精神 を常に優先しようとする組織で、本当に素晴らしいと思って います。人は他の人に助けられた時に感謝の気持ちが生まれ るものだと思います。しかし奉仕する側の人はそれにも増し て自分自身がもっと充実した気持ちになれると思います。ロ ータリーはクラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕とバランスよく、 目配り、心配りされバランスのよい奉仕活動を世界中のロー タリアンが心掛け実行しているまさに理想的な組織だと心か ら思える団体です。ロータリーに入会した会員は末永く会員 としてRC活動を継続してする事が人間成長にとって最高選 択だと私は思っております。

会員減少に歯止めを掛け会員増強していく事が世界の平和、 日本の平和、地球の平和、家庭の平和の近道になることまち がいなしと思っております。楽しい学びで楽しく奉仕、充実 した人生を送る事が人生最大の喜びになると思います。時に は息を抜いて時には全力で、変化を持たせながら末永くロー 足り会員を続け奉仕を継続していきましょう。

スマイル報告

神谷さん卓話ありがとうございます

・・・・・・・深井・清村・岡田・池田・染谷 神谷さん卓話ありがとうございました・・・・浅水・本田 神谷さん卓話ありがとう・・・・・・小林(光)・糸賀 神谷PS卓話ありがとう・・・・・・・・飯泉 神谷会員、卓話ありがとうございました・荒井・吉田・水町 神谷さん卓話ご苦労様です・・・・・・・中野・藤田 神谷会員卓話ありがとう・・・・・・・・石塚 卓話はずかしながらやらせていただきました・・・神谷 ゲストの田口さんようこそ、よろしくお願いします。神谷さ ん卓話有難うございます・・・・・・・岩渕 神谷様卓話ありがとうございました。田口様ようこそ・加藤 神谷さん卓話お疲れ様でした。田口さんようこそ・・中内 卓話お疲れさまでした・・・・・・・・浜野 お客様ようこそ・・・・・・・・木村・野呂田 田口さんようこそ・・・・・・・・・人木野・佐藤 田口さんようこそ。入会待ってます・・・・・・石田 ようこそ田口さん。あなたの入会を会員一同おまちしていま す・・・・・・・・・・・・・・・・・小林

出席報告

例	会	日	平成25年1月31日			
会	員	数	5 2名	出席	3 8名	
出席免除者			1 2名	欠席	13名	
出	席	率	74·36%	前々回MU	0名	
MU修正率			一 会報担当:水町		旦当:水町	

– クラブプロフィール ————

☆姉 妹 ク ラ ブ 国際ロータリー第 3460 地区

台中南区扶輪社(中華民国台中市)

☆例 会 日 毎週木曜日 (PMO:30~1:30)

☆例会場・事務局 〒343-0842

越谷市蒲生旭町10-14中野ビル2階

TEL 048-987-5761 FAX 048-987-5762

E-mail info@koshigayasouth-rc.jp